

大竹工業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年9月29日(金)、大竹工業株式会社(代表取締役 大山 貴志、本社:千葉県市原市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の大竹工業株式会社は、市原市に拠点を置き、千葉県内全域で道路関連の掘削を中心とした土木工事業を展開しています。「周辺の自然環境を大切に守りながら、精度の高い工事と工期厳守をモットーに地域の豊かな未来を築く」の経営理念のもと「創業50年以上の実績を背景に蓄積された知識・経験による技術力の高さ」や「ショベル・ダンプを豊富に保有しており、様々な仕事を迅速に請負い可能な機動力」を強みに、千葉県全域の交通インフラを支え続けており、地域社会づくりの一翼を担っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|---------------|---------|---------------|
| 貸出先 | 大竹工業株式会社 | 資金用途 | 運転資金 |
| 契約締結日 | 2023年9月29日(金) | 融資金額 | 150百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs^{※1}について】

| 設定内容 | 目標内容 |
|------------------------------|--|
| 売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量(t-CO2/億円) | 2031年度までに2021年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り) |

| 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | 2030年度 | 2031年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ▲5.4% | ▲8.1% | ▲10.8% | ▲13.5% | ▲16.2% | ▲18.9% | ▲21.6% | ▲24.3% | ▲27.0% |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2021年度(2021年10月~2022年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績116.6428(t-CO2/億円)